



高市「積極財政」を追う

物価高が国民の暮らし・営業を直撃しています。ウクライナ戦争やイラン戦争の影響だけでなく、輸入物価を押し上げる「円安」が物価高に拍車をかけています。「日経」(7月17日付電子版)は「『責任ある積極財政』は円安要因」だとして「高市円安」と報じました。高市早苗首相の看板政策—「責任ある積極財政」をシリーズ「深く知る 明日への勇気」(深知る)で考えます。

「積極財政」というが、なぜ物価対策に力を入れないのか。全国有数の「ものづくりのまち」、東京都大田区で金属部品を製造する池田克憲さん(83)は、政府の対応に憤ります。昨年比べ、工作機械の潤滑油の価格は2倍と



闇ガネ2大スクープ

高市首相支援団 3面
沖縄自民選挙母体 5面

不足で止まった影響などで受注は6〜7割減少。給付金などの支援を求めます。

「歴史的な円安にも歯止めがかからず、輸入コストの上昇

「1食でも浮かせたい」。8日、東京都内の弁当の無料配布に400人以上が並びました。配布したNPO法人「TENOHASI(てのはし)」の大野力事務局長は「仕事や家がある人も来ている。コロナ禍で並ぶ人がドッと増えたが、いまま減っていない。物

価高の影響だ」と話します。今年の飲食料品値上げ品目数は昨年を上回る可能性も。



山野海さん



青木マツチヨさん



白内障 32



認知症の人にどう寄り添う?

